<u>(1)</u>

全職員による組織的な教育相談(生徒指導)体制の充実を目指して

~心に悩みを抱える生徒への指導・支援の工夫を通して~

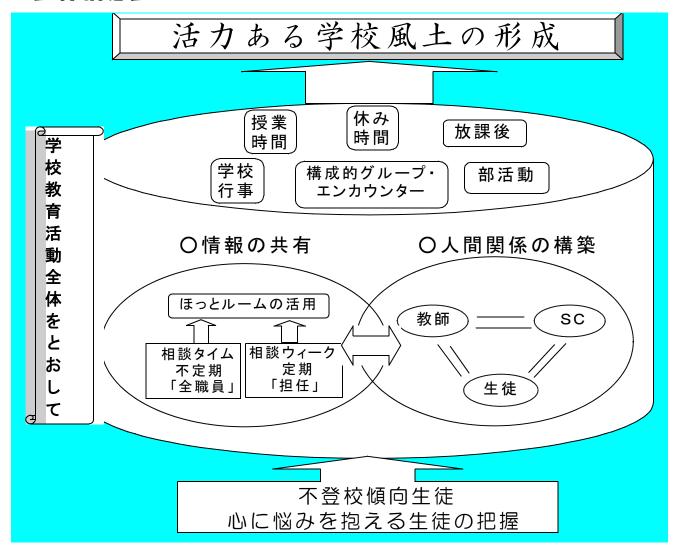
【研究の概要】

心に悩みを抱える生徒の早期発見・解決のため、校内の組織的な教育相談(生徒指導)体制づくりをシステム化することを通して、全校生徒が明るく楽しい学校生活を送るために活力ある学校風土を形成することを目指したものである。今年度よりスクールカウンセラーが本校に配置されたのを機に、ほっとルームを拠点として、全職員で学校教育活動全体を通して、効果的な指導・支援することを試みたものである。

川場中学校 林 崇夫



○全体構想図



○川場中学校生活目標



- ○プラス思考○凡時徹底○時を守り場を清め礼を尽くす
- ○ほっとルームを拠点として
 - 〇チーム(全職員)による指導・援助
 - 〇心に悩みを抱える生徒の情報共有
 - ○教育相談研修による意識の向上(保護者・職員・生徒の実施)
- ○実践過程として(全職員にて共通認識)

各種会議にて、P・D・C・Aの4段階の中で全職員が共通意識を行う。

▼ Plan (設定・準備) 連鎖標の設定

Action (改善) 課題を整理し方策を検討実施 Do (実践)

目標達成に向けての取組

Check (評価)
アンケートでの結果・考察

○実践を通して

○情報の共有 ○人間関係の構築



○学校教育活動全体を通した働きかけをしていく ○アンテナを高くし支援していく



活力ある学校風土の形成

